

令和2年12月10日
社会福祉法人多摩済生医療団
多摩済生病院

当院職員の新型コロナウイルス感染に関するお知らせと対応（第1報）

この度、当院に勤務する看護助手1名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明したのでご報告致します。

この看護助手は病棟で勤務しており、令和2年12月4日（金）に実施したPCR検査の結果「陽性」と判明しました。勤務時にはマスクを着用しており、保健所の指導のもと、当該病棟の患者様36名に対してPCR検査を行った結果、全員「陰性」が判明しました。12月17日（木）まで健康観察を行います。濃厚接触者に該当する職員2名については保健所の行政検査を行う予定です。当該職員と接触があった職員と患者様に感染を疑わせる咳・発熱等の症状は認められておりません。

当院ではマスクの着用や手指衛生などの標準的な院内感染対策を適切に行っていることから、保健所の指導・助言を踏まえ、現在実施している業務はこれまで通り継続してまいります。

患者様、ご家族の皆様や近隣医療機関の皆様には、ご心配やご不便をおかけいたしますが、ご理解のほど、お願い申し上げます。